



【デリーでの対日投資セミナーの様子】 ©JETRO

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 2 月 22 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-3826
ki-somu@city.yokohama.jp

ムンバイ事務所がデリーでの対日投資セミナーに参加しました

日本への投資、進出に関心を持つインド企業・団体 100 名以上が参加した JETRO（日本貿易振興機構）主催の対日投資セミナーが 2 月 7 日デリーで開催され、本市からは山本ムンバイ事務所長が参加しました。

セミナーでは、基調講演に続き、日本に進出しているインド企業 2 社（IT、自動車部品）と、日本の自治体として横浜市と大阪府がプレゼンテーションを行いました。

山本所長から、ビジネスにおける横浜の魅力を発信し、インド企業に対して横浜進出を働きかけました。

セミナー後のネットワーキング会場の自治体 PR コーナーでは、日本への進出を検討しているインド企業から横浜のビジネス環境について積極的な質問が寄せられ、誘致の可能性を高める良い機会となりました。



（横浜の PR コーナーの様子）

ザンビアの子ども達へ靴を贈ろう！そごう横浜店で「こども靴贈与式」が行われました

株式会社そごう・西武は、全国の店舗で下取りしたこども靴をアフリカのザンビアへ贈る取組を（公財）ジョイセフを通じて実施しています。

今回、この取組に賛同した公益社団法人横浜市幼稚園協会との CSR 活動連携のスタートとして、そごう横浜店で「こども靴贈与式」（主催：株式会社そごう・西武そごう横浜店 共催：公益社団法人横浜市幼稚園協会 後援：横浜市こども青少年局）が平成 29 年 1 月 24 日に行われました。

当日は、横浜市幼稚園協会に加盟する、ばらの幼稚園（横浜市西区）の園児 21 名が出席し、自分たちが持ち寄ったこども靴を石井澄江ジョイセフ代表理事に手渡すと、石井代表理事からは、「お預かりした靴は、ザンビアの子ども達が寄生虫や破傷風から自分の健康を守る貴重な靴」になるとの話がありました。

今回の贈与式をきっかけに、ザンビアへの子ども靴の支援の取組が一層広まることが期待されます。



市内の聖光学院の皆さんが国際局を訪問しました

2 月 15 日に、市内の聖光学院の皆さん（中 3、高 1）を国際局にお迎えしました。国際局職員から、本市の国際事業の取組内容や課題について紹介した後、多文化共生施策を中心に、学生ならではの視点で多くの質問の手が挙がり、国際局会議室が生徒たちの熱気であふれました。

